安心づくりのパートナー勤労者協会

すこやか

SUKOYAKA

No.72

●編集・発行
一般財団法人 広島県勤労者福祉推進協会
本部/〒732-0825 広島市南区金屋町1番17号ワークピア広島内
0120-276-701
TEL : 082-261-4208 FAX : 082-263-7586
http://www.kinnrou.jp

新年のご挨拶

理事長 出店 宏明

新年あけましておめでとうございます。

皆様にとって本年が素晴らしい一年となりますように御祈念申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、八月二十日未明に発生した広島市での土砂災害においては、ご加入頂いている多くの方々が被災されました。

協会としてはこのような大規模な土砂災害は初めての経験であり、現地の状況、被災の状況等極めて情報不足の中、各支所やOBの協力も頂きながら手分けして現地に出向き被災者宅を訪ね、状況確認や手続きについて説明を行い、少しでも早く給付し安心していただけるよう努めました。

また、この度の土砂災害は従来の制度である「風水雪害」での規定では対応できない部分もあり、理事・評議員の了解を頂きながら、柔軟な対応に努めるとともに、制度の見直しに着手致しました。

一方、四月には長年の懸案であった「一般財団法人」への移行と、「特定保険業者」としての認可を受け、一般財団法人広島県勤労者福祉推進協会として新たなスタートをきりました。

併せて協会が旧広島地方同盟共済会から分離独立して二十五年目を迎える年度となったことから、記念行事として「新規・増口加入者キャンペーン」「カープ野球観戦」「親睦ゴルフ大会」「古田敦也講演会」等を実施し、残るは一月下旬に実施予定の「海外労働事情調査団」のみとなりました。

二〇一四年度は「新たな組織で魅力ある協会」を目指し検討を行っていますが、二〇一五年度からは、具体的な活動に移行すると共に、現状の事業の見直しを行いながら経費節減と効率的な予算執行に努め、新たな目標にチャレンジしていく所存であります。

最後になりますが、当協会を取り巻く環境の厳しさは変わりませんが、協会本部・各所長全員が加入口数増に向けて心機一転取組みますので、尚一層のご理解とご協力を改めてお願いし、新年にあたってのご挨拶とさせて頂きます。

平成二十七年 元旦

謹賀新春 あけましておめでとうございます

旧年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり、誠にありがとうございました。
本年も一層のサービス向上を目指し、協会役職員一同誠心誠意努める覚悟でございます。なにとぞ本年も倍旧のご支援のほどお願い申し上げます。

(一財)広島県勤労者福祉推進協会 役職員一同

支えられて四半世紀

勤労者協会は財団法人としてスタートし、加入者皆様に支えられ、25年を迎えることが出来ました。
それを記念し、本年度は色々な行事を開催し、皆様から大変好評を得ております。
今号では広島市で開催した「古田敦也講演会」を特集しました。今後も皆様方に愛される協会を目指して、
協会本部・支所一丸となって努力してまいります。何卒ご支援賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

古田敦也講演会盛会裡に終了!

去る2014年12月1日(月)、リーガロイヤルホテル広島において、元東京ヤクルトスワローズ監督で、現在スポーツコメンテーターをされている古田敦也氏を講師に招き、"「優柔決断」のすすめ"と題し、25周年記念講演会を開催いたしました。
当日は400名を超える聴講者があり、講演内容についても大変好評を頂きました。

野球界のことなど、大変わかりやすく講演して下さり、講演終了後もトークショーで盛り上がりました。

古田敦也講師

主催者を代表して挨拶する出店理事長

講師へのお土産は、地元中国醸造の平成26年新酒鑑評会で金賞を受賞したお酒「弥山大吟醸」、そのプレゼンターは将来有望な野球少年の二人（林田君、吉田君）。古田講師からお返しにサインボールをプレゼントされ、握手もして頂いてとても良い思い出が出来ました。

講演終了後、古田敦也氏のサイン色紙やサインボールが当たる抽選会があり、会場は熱気に包まれました。当選された40名は二重の喜び!
有意義で、あっと言う間に時間が経った講演会となりました。

「サイン色紙」のプレゼンターは、協会の沖田理事

「サインボール」のプレゼンターは、協会の宗盛評議員